

平成27年度公益財団法人農学会 事業計画書

公益財団法人農学会の定款に従って、以下の事業計画を立案する。

1. 研究業績の表彰による農学研究の振興事業

- 1) 本財団が主体となり、若手研究者に対する顕彰を行うため「第14回日本農学進歩賞」を実施する。

2. 農学分野における技術者教育等の推進事業

- 1) JABEE 技術者教育プログラム審査及び審査員養成事業
平成27年度は JABEE 技術者教育プログラム（農学一般分野）の継続審査（3校）及び中間審査（2校）を実施する（予定）。
- 2) 公益財団法人農学会技術者教育推進委員会の開催(3回予定)
- 3) 農学一般関連分野別審査委員会の開催（2回予定）
- 4) JABEE 農学系分野別審査講習会を実施する。
- 5) 農学一般関連分野の技術者教育関係のシンポジウムを開催する。

3. 学術講演会等の開催及び出版物の刊行による農学研究成果普及事業

- 1) 本財団が主催する学術講演会
公益財団法人農学会公開シンポジウムを年2回、秋と冬に開催する。
- 2) 本財団が共催・後援する学術講演会
東京大学大学院農学生命科学研究科公開セミナー、日本農学会シンポジウム、日本農学アカデミーシンポジウム等を共催・後援する。
- 3) 日本農学進歩賞受賞者講演要旨集の刊行
日本農学進歩賞受賞者の講演要旨集を刊行し、共催機関・推薦者等に配布する。
- 4) AGri-Bioscience Monographs (AGBM) の刊行
引き続き AGBM を刊行する。なお、27年度から有償となる。

4. 学協会等への協力並びに支援

農学系学部、学術団体等の事務補助及び情報発信と情報交換を促進するためホームページの作成、更新及び運営等を支援する。

5. その他目的を達成するために必要な事業

弥生講堂及び弥生講堂アネックスで開催される講演会等で使用する機器類を貸し出す。